



TRA-K-233-03

2017 年 5 月改訂 (第 3 版 (新記載要領に基づく改訂))

医療機器届出番号 13B1X00204STN018

*2015 年 3 月改訂 (第 2 版)

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 骨手術用器械 JMDN コード 70962001
(整形外科用バー JMDN コード 36249001)

MultiLoc 手術用器械

【形状・構造及び原理等】

1. 組成

ステンレス鋼

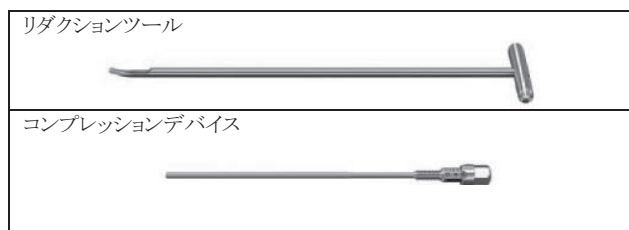
*2. 形状・構造

本品は、骨接合手術等に用いる手動式の手術器械および骨手術において骨組織の孔あけや成形に用いる再使用可能な手術器械からなる。なお、本添付文書に該当する製品の製品名 (販売名) については包装表示ラベル又は本体に記載されているので確認すること。

クラウンリーマー 10.0mm	
クラウンリーマー 11.5mm	
ハンドル クイック型	
インサージョンハンドル	
コネクティングスクリュー	
エイミングアーム	
エイミングアーム AP ロッキング	
摘出用スクリュードライバー先	
プロテクションスリーブ 13.0/10.0	
ドリルスリーブ 10.0/3.8	
トロカール 3.8 mm	
目盛り付ドリル先	
デプスゲージ	

ストッパー付ドリル先	
センタリングスリーブ LHS3.5mm 用	
スクリュードライバー T25 スタードライブ	
ドリルスリーブ 5.8/2.8	
エンドキャップルーラー	
抜去用スクリュー	
スクリュードライバー	
ストッパー付ガイドロッド	
クラウンリーマー用プロテクションスリーブ	
コンビネーションハンマー 360g	
デプスゲージ	
エイミングアーム用 コネクティングスクリュー	
AP ロッキング用コネクティングスクリュー	
ダイレクトメジャーゲージ	
ラジオルーセントルーラー	

手技書を必ずご参照ください



【使用目的又は効果】

骨接合手術等の骨手術に用いる。

【使用方法等】

1.使用前

- (1)本品は、使用に先立ち滅菌してから使用すること。
- (2)滅菌後は無菌的に操作すること。

＜推奨する滅菌条件＞

高圧蒸気滅菌（プレバキューム型）

温度	時間
132℃	4 分間
134℃	3 分間

温度が 138℃を超えないようにすること。

2.使用時

本品の使用方法は、「骨手術用器械」「整形外科用バー」の一般的な使用手順による。

3.使用後

- (1)外科手術用器械は付着した血液等を除去するため、使用後速やかに洗浄すること。付着した血液等を乾燥させてしまうことにより、通常の洗浄過程で除去することが困難となる場合がある。血液や組織片等が十分除去されていない状態での滅菌操作や温水での洗浄操作により、タンパク等が変性し、通常の洗浄過程での除去が困難となる場合がある。
- (2)手術終了後は、各製品を清潔な状態になるまで洗浄・滅菌を行うこと。

4.使用方法等に関連する使用上の注意

- (1)本品の使用に際しては、手技書記載の専用器械を使用すること。
- (2)穿孔を行う際は生理食塩水による冷却と吸引を必ず行うこと。

【使用上の注意】

1.不具合・有害事象

(1)重大な不具合

- 1)器具もしくは器械の変形及び破損

(2)重大な有害事象

- 1)血管損傷、組織損傷等
- 2)一過性又は永続性の神経損傷等
- 3)筋肉と線維組織の弛緩等
- 4)骨折及びインプラントの緩み
- 5)破損片等の体内遺残
- 6)骨壊死
- 7)感染

2.高齢者への適用

高齢者の場合、骨が骨粗鬆症化している場合があり、術中、過度の力を加えることにより骨折する事象が起きる可能性があるため、慎重に使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- 1.乾燥した清潔な場所で室温で保管すること。
- 2.保管中は器械が損傷しないように十分注意すること。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

- 1.本品使用後はできるだけ早く以下の手順に従って、洗浄、すすぎ等の汚染除去を行い、血液等異物が付着していないことを目視で確認したのち、【使用方法等】欄に示す滅菌方法及び滅菌条件にて滅菌を行い、保管すること。
- 2.ジョイント部を持つ器械やドリルスリーブ等の中空構造を持つ器械については、隙間部に血塊等が残存しないよう、術中の使用毎に濯ぎを行い、術後速やかに入念に洗浄すること。必要に応じて、手洗いや、超音波洗浄器を含めた各種洗浄器の使用、各種洗剤を併用すること。
- 3.汚染除去に用いる洗剤は、医療用中性洗剤等、洗浄に適したものを選択し、適切な濃度で使用する。
- 4.洗浄装置（超音波洗浄装置等）を使用する時には、鋭利部同士が接触して損傷しないよう注意をすること。
- 5.超音波洗浄装置を使用するときは、洗浄時間、手順等は使用する装置の取扱説明書の記載を遵守し、器具の隙間部に異物等がないか確認できるまで洗浄すること。
- 6.洗浄後は腐食防止のために直ちに乾燥すること。
- 7.強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は器具を腐食させる恐れがあるので、使用を避けること。洗浄にはやわらかいブラシ、スポンジ等を使用し、金属たわし、クレンザー（磨き粉）は器具の表面が損傷するので汚染除去および洗浄時には使用しないこと。
- 8.本品がクロイツフェルト・ヤコブ病等の感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合は、弊社にご連絡ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者の名称:ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

URL:depuysynthes.jp

外国製造業者の名称:シンセス社(Synthes GmbH)

外国製造業者の国名:スイス